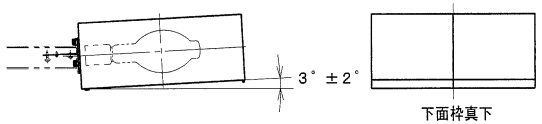
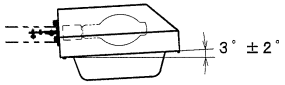
■器具取付方法

器具の取付方向は下記の範囲内でご使用ください。



下面枠真下



下面枠真下

取り付け

■ランプの交換方法

ランプ交換の際は下記の手順にて作業してください。

その他の器種の場合

① ランプ交換の際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具やランプが高温となっていますので、しばらく（２０分～３０分程度）時間をおいてから作業を行なってください。
② 下面枠の枠取付けネジを緩めて下面枠を開けてください。
③ ランプを交換してください。（交換用ランプが指定のランプであることを確認の上作業してください。）取付けの際はランプがソケットに対して傾かないようにして完全にねじ込んでください。
④ 作業が終了しましたら、下面枠を持ち上げるようにして、枠取付けネジを締め付けてください。

ＨＣ４０１０の場合

① ランプ交換の際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具やランプが高温となっていますので、しばらく（２０分～３０分程度）時間をおいてから作業を行なってください。
② 開閉金具の固定ネジを緩めて開閉金具を開けてルーバーを引き出してください。
③ ランプを交換してください。（交換用ランプが指定のランプであることを確認の上作業してください。）取付けの際はランプがソケットに対して傾かないようにして完全にねじ込んでください。
④ 作業が終了しましたら、ルーバーを組付け開閉金具固定ネジを締め付けてください。

取り付け

■お手入れのしかた

① 器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具やランプが高温となっていますのでしばらく（２０分～３０分程度）時間をおいてからお手入れを行ってください。
② 器具の外面やグローブの内外面の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。器具内のソケットや安定器などの電気部品に水滴がつかないよう十分注意してください。
③ ランプや器具内の反射板は、乾いたやわらかい布で拭いてください。ランプは、ソケットからはずして清掃してください。
④ ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。

保守

保守

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買上げの販売店（工事店）、または下記連絡先にご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

連絡先 三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船２－１４－４０
TEL（0467）41-2728（施設照明営業課）
TEL（0467）41-2773（品質保証部サービス課）

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

（NP8941）

MITSUBISHI ＨＩＤ街路灯取扱説明書

保管用

対象器種		
	ＨＣ１００３	ＨＣ４００４
	ＨＣ１００４	ＨＣ４００５ 公共施設形名 ＨＳＡ８Ａ－１１０～２５０（ＣＭＬ、Ｍ、ＮＨ） 公共施設適合ランプ Ｍ（Ｆ）２５０、ＮＨ１１０～２２０（Ｆ）
	ＨＣ１００５	
	ＨＣ１００６	ＨＣ４００６ 公共施設形名 ＨＳＡ８－１１０～２５０（ＣＭＬ、Ｍ、ＮＨ） 公共施設適合ランプ Ｍ（Ｆ）２５０、ＮＨ１１０～２２０（Ｆ）
	ＨＣ１００７	
	ＨＣ４０１０	ＨＣ４００８
	ＨＣ４００３	

このたびは三菱ＨＩＤ街路灯をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

・素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■工事店様へ

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

取り付け

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。

●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
●この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。
●この器具は、防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

使用環境

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実におこなってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
［Ｄ種（第三種）接地工事］

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●器具（安定器、ランプ）の定格電圧（定格±６％）；使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ず確認ください。間違って使用しますと、安定器、ランプ等の短寿命、火災の原因となります。
●周囲温度は、５°～３５°以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
●風速６０ｍ／秒を越える場所では使用しないでください。落下の原因となります。
●積雪１００㎝以上の場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

使用環境

●器具の取り付けには方向性があります。
取扱説明書に従って行ってください。
指定以外の取り付けを行うと水、水気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

●お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

使用上のご注意

■お客様へ

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、２ｋ～６ｋの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により落下事故、感電の原因となります。

●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット（Ｗ）数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
●ランプ交換などによりランプ等を外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

ランプ交換

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

照明器具の寿命について
●照明器具には寿命があります。設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部に劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

●ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
●器具を掃除する際は器具内外面の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。器具内のソケットや端子盤などの電気部品に水滴がつかないよう十分注意してください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷付けたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけないでください。器具の変色、破損、腐食、落下、感電等の原因となります。

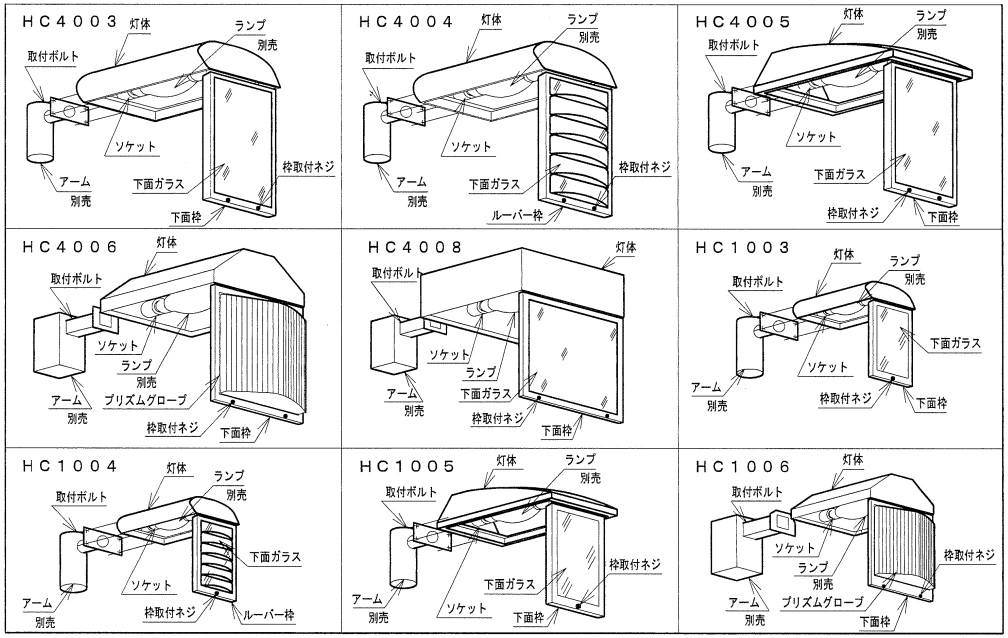
保守

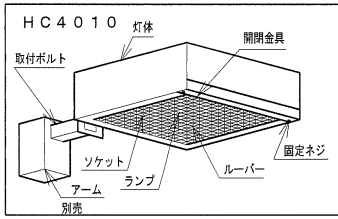
■適合ランプ（別売）

製品名	使用ランプ	適合アーム１灯用	適合アーム２灯用
HC1003	高圧ナトリウムランプ　NH75（F）L 水銀ランプ　HF80～100X（・S） H80～100	AJ4001 丸ポール	AJ4002 丸ポール
HC1004			
HC1005		AJ4011 角ポール	AJ4012 角ポール
HC1006			
HC4003	メタルハライドランプ　M（F）250～400・L－J／BH 高圧ナトリウムランプ　NH180～360（F）（D）・L NH180～360（F）TW・L 水銀ランプ　HF200～400X（・S） H200～400 バラストレスランプ　BHF200／220V　250～300W	AJ4001 丸ポール	AJ4002 丸ポール
HC4004			
HC4005	メタルハライドランプ　M（F）250～400・L－J／BH 高圧ナトリウムランプ　NH110～360（F）（D）・L NH110～360（F）TW・L 水銀ランプ　HF200～400X（・S） H200～400 バラストレスランプ　BHF200／220V　250～300W	AJ4001 丸ポール [HSA8A-110~250(CML・M・NH)]	AJ4002 丸ポール
HC4006		AJ4021 丸ポール [HSA8-110~250(CML・M・NH)]	—
		AJ4011 角ポール	AJ4012 角ポール
HC4008	メタルハライドランプ　MF250～400・L－J／BH 高圧ナトリウムランプ　NH180～360（F）（D）・L NH180～360（F）TW・L 水銀ランプ　HF200～400X（・S） H200～400 バラストレスランプ　BHF200／220V　250～300W	AJ4011 角ポール	AJ4012 角ポール
HC4010	高圧ナトリウムランプ　NH180～360（F）（D）・L NH180～360（F）TW・L 水銀ランプ　HF200～400X（・S） H200～400 バラストレスランプ　BHF200／220V　250～300W		

適合ランプについて…器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては安定器に適合するものをお選びください。

■各部のなまえ





■器具の取付けかた

1．電源電線（現場手配）を器具口出線と結線してください。（図1）
- ○ 電源電線は安定器二次側の口出し線を延長するコードです。口出し線はポール、アームを通す必要があります。
- ○ アースネジを用いて必ずアース工事（D種接地工事）を確実に行なってください。
- ○ 配線加工時電源電線に無理な張力が掛からぬようにしてください。
- ○ 配線加工後電源電線をコード押えでしっかり固定してください。

2．器具をアーム（別売）に取付けてください。必ず適合アームと組合せてご使用ください。
- ○ 器具にパッキンが取り付けてあります、正常な位置についていることを確認してください。
- ○ 器具に六角ボルト、バネ座金、座金が仮取付けしてありますので外してご使用ください。
- ○ 器具をアームに座金、バネ座金、六角ボルトにて取付けてください。（図2）六角ボルトは確実、強固に締め付けてください。締め付けが不充分な場合落下事故、防水不良による絶縁不良、感電事故の原因となることがあります。

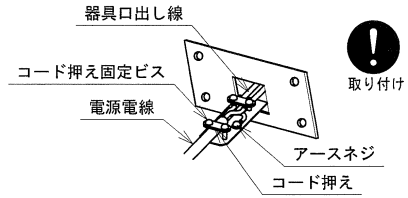
3．ランプ（別売）を組付けてください。
下面枠構造器種の場合（図3）
- ○ 下面枠の枠取付ネジをドライバーにて緩めてください。
- ○ 下面枠に手をそえてゆっくりと開けてください。急に開けると器具の破損または枠取付ネジの落下の原因となります。
- ○ ソケットにランプを組付けてください。
  指定ランプと使用安定器が合っていることを確認の上作業してください。
  またランプ取付けの際はランプがソケットに対して傾かないようにして完全にねじ込んでください。

HC4010の場合（図4）
- ○ 開閉金具固定ネジをドライバーにて緩めて開閉金具を上方に開いてください。
- ○ ルーバーを開閉金具側へ引き出してください。
- ○ ソケットにランプを組付けてください。
  指定ランプと使用安定器が合っていることを確認の上作業してください。
  またランプ取付けの際はランプがソケットに対して傾かないようにして完全にねじ込んでください。

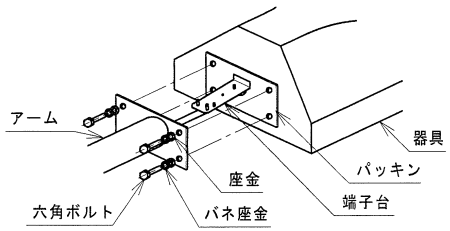
4．3と逆の手順で下面枠（ガラス枠・ルーバー枠・ガード枠）開閉金具を組付けてください。枠取付ネジ又は固定ネジを確実に締め付けてください。締付が不完全ですと防水不良による絶縁不良、感電事故の原因となります。

5．器具を取付けたアームをポールに確実に組付けてください。この際ポール上端から電源電線をポール内に通してください。
組み付けが不完全ですと落下事故の原因となります。

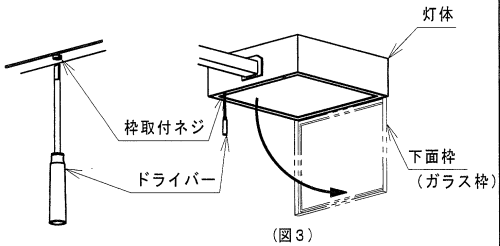
6．電源電線と電源（安定器）を接続してください。



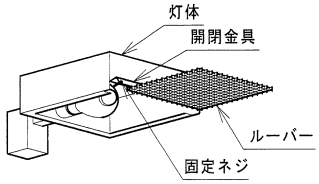
（図1）



（図2）



（図3）
下面枠構造器種



（図4）
HC4010